

自分の明日を考える ～一人暮らしの在宅療養～

皆さんは人生の最期をどのように迎えたいですか。あなた自身やご家族に医療や介護が必要になったとき、どこでどのように過ごすか考えたことはありませんか。

ご自宅で最期まで過ごしたいと思っている方も、本当にできるのだろうか、不安を感じる方もいらっしゃるかもしれません。

今回は「一人暮らしの在宅療養」をテーマに、練馬区での在宅医療に携わっているメディケアクリニック石神井公園の遠藤先生や地域包括支援センターの方にお話ししていただきます。ぜひ、お申し込みください。

講演会日時

令和5年2月11日(土)

14:00～16:00 (受付 13:45～)

後日上映会も
あります!

申込開始日

令和5年1月11日(水)

※会場・申込み方法など、詳しくは裏面をご覧ください。→→→→

※受付開始日前のお申し込みは、お受けできません。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、講演会の中止等の可能性がございます。ご了承ください。

講師

遠藤 光史 先生

(メディケアクリニック石神井公園)

1996年東京医科大学卒業。東京医科大学病院消化器外科に入局し、関連病院で勤務。その後緩和ケア病棟などで緩和ケア、在宅医療に携わり、2019年より、メディケアクリニック石神井公園に勤務。

講師

村松 光子 氏

(第二光陽苑地域包括支援センター)

講演タイトル

『住み慣れた街で自分らしく』皆さんの在宅療養を支えます～地域包括支援センターに相談しよう～

地域包括支援センターの役割と、どのような相談があり、どのように対応しているのか等事例をまじえてご紹介します。